

## 最後まで全力 マラソン大会

31日（水）、抜けるような秋晴れのもと、マラソン大会が行われました。

走った距離は1・2年生が1km、3・4年生が2km、5・6年生が2.5kmでした。学年が上がり、走る

距離が変わると、それに応じて各自のめあてをもって走る子どもの姿がとてもよいと思いました。本番では、練習のときより記録がよくなったり、目標を上回る記録を出せたりと、このような機会に真剣に取り組むことの大切さを、子どものがんばりから感じ取らせてもらいました。



コース沿道やグラウンドには、今年も朝から地域の皆様や保護者の皆様が大量応援に出向いてくださいました。応援の声に励まされて、子どもたちも大いにがんばりました。

今年度から、日課に朝マラソンが設けられて、子どもたちの体力・走力アップを狙っています。健康診断結果からは、子どもたちの肥満傾向が心配の種にもなっています。日に日に寒さが増していますが、だからこそ日常的に体を動かす習慣が大切であると思います。今日からまた、走り続ける子どもたちを応援していこうと考えています。

## クラブ活動まとめ

子どもたちが楽しみに取り組んでいるクラブ活動も、1日（木）の活動を終えて、残すところ1回。次回はもう、活動のまとめの会となります。各クラブとも、それは生き生きと活動を楽しむ子どもたちの姿が見られます。今年



度新設の「お茶クラブ」でも、外部講師 小伊藤美保子先生から礼儀作法を教えていただきながら、お菓子やお抹茶を味わい（うらやましい）、日本の古きよき文化に浸っている子どもたちの姿がありました。

## **6年生 修学旅行終える**

6年生が修学旅行を終えました。①すべての行程で5分前行動を守った。添乗員さんからは、「予定時刻を告げると、5分前には必ず集合できていて、次の日程に心配がまったくない、気持ちの良い旅行をさせていただきました」とお誉めの言葉をいただきました。②話をしっかり聞くことができた。バスガイドさんからは、「わたしが話を始めると自然に口を閉じてこちらに顔を向けてくれる。マナーがすばらしいですね」と、また誉めていただきました。③思いやりの気持ちをもって過ごすことができた。①②がそのあらわれの最たるものですが、誰もが周りの友だちのことを考えて、本当に気持ちよく、楽しく過ごすことができた2日間でした。



前号でお知らせした「独楽寿司」では、お店の皆様の熱烈歓迎を受けて、お寿司を自分で握って味わう体験をさせていただきました。麻績の「はぜかけ米」の学習が結んでくれた「人と出会い」の温かさや尊さをたっぷり感じました。わたしは、昨年度の臨海学習も同行させていただいていたので、一人ひとりの成長や、学級集団としての高まりを実感させてもらい、とても幸せで、清々しい2日間をともに送らせていただきました。さすが、麻績小学校の最上級生です。

卒業までの残りの日数が寂しく思える今日この頃です。6年生の皆さんには、一日一日を大切にして、麻績小学校での生活をさらに充実させてほしいと願っています。

卒業までの残りの日数が寂しく思える今日この頃です。6年生の皆さんには、一日一日を大切にして、麻績小学校での生活をさらに充実させてほしいと願っています。

